

# 博士論文発表会日程一覧

※発表会日程順

時間変更  
10:30-  
11:30

| 論文発表会日時・場所 |             | 専攻                  | 発表者氏名                       | 論文テーマ                                                       |
|------------|-------------|---------------------|-----------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 12月13日     | 14:40-16:10 | 中央棟・第5講義室           | 文化財保存学(保存科学) 崔 禎恩           | 朝鮮半島で制作された高麗青銅文化財の金属組織学的研究                                  |
| 12月14日     | 10:00-11:00 | 大学美術館2Fテラス          | 先端芸術表現 西尾 美也                | 状況を内破するコミュニケーション行為としての装いに関する研究                              |
| 12月14日     | 11:00-12:00 | 大学美術館3F             | 日本画 川名 倫明                   | 異界と境界－絵画表現における非日常性－                                         |
| 12月14日     | 13:00-14:00 | 大学美術館2Fテラス          | 先端芸術表現 邱 奕堅                 | 「台湾・中国・日本に於ける1980年代以降の現代写真芸術」について                           |
| 12月14日     | 13:00-14:00 | 大学美術館3F             | 日本画 水野 淳子                   | 『はかなさの戯画』                                                   |
| 12月14日     | 14:00-15:00 | 大学美術館3F             | 日本画 大竹 寛子                   | 連続的瞬間の中にある恒常性                                               |
| 12月14日     | 14:00-15:00 | 大学美術館B2F 2展示室       | 文化財保存学(保存修復・工芸) 李 恩美        | 朝鮮唐津伝統技法研究－出光美術館所蔵「朝鮮唐津水指」の模倣を通じて－                          |
| 12月14日     | 15:00-16:00 | 絵画棟1F アートスペース       | 先端芸術表現 山田 良                 | 風景を成す場所としての環境芸術－その空間構造－                                     |
| 12月14日     | 15:00-16:00 | 大学美術館B2F 1展示室       | 工芸(ガラス造形) 藤田 紗代             | 場のかたち－ガラスによる光の表現－                                           |
| 12月15日     | 10:00-11:00 | 絵画棟1F アートスペース       | 先端芸術表現 琴 仙姫                 | ケモノ道－分断の狭間、動植物たちの栄える場所－                                     |
| 12月15日     | 10:00-11:00 | 大学美術館3F             | 先端芸術表現 多和田有希                | マジックリアリズムの今日的意味について                                         |
| 12月15日     | 10:00-11:00 | 中央棟・第3講義室           | 芸術学(美術教育) 早川 陽              | 日本画の景色観としての盆景性－その振れどと可能性－                                   |
| 12月15日     | 12:00-13:00 | 大学美術館3F             | 先端芸術表現 春日 聡                 | 「陶酔のテクノロジー」ハル局における音と陶酔の共鳴－祭祀儀礼を中心とした民族誌的視座から－               |
| 12月15日     | 13:00-14:00 | 大学美術館B2F 1展示室       | 工芸(木工芸) 滝澤 水瑠               | 「境界の陰翳」－囲いの破れ目－                                             |
| 12月15日     | 13:00-14:00 | 中央棟・第3講義室           | 芸術学(美術教育) ビンド ボネト ルカス       | イエズス会の痕跡－日本で行われたイエズス会のアートセミナー制度に関する一考察－                     |
| 12月15日     | 14:00-15:00 | 大学美術館3F             | 先端芸術表現 井上 幸穂                | 純粋映像論 ジルドゥルーズ『シネマ』から写真を考える                                  |
| 12月15日     | 16:00-17:00 | 絵画棟1F アートスペース       | 先端芸術表現 栗山 齊                 | 「∴0=1」－「無」と「存在」の同等性－                                        |
| 12月16日     | 10:00-11:00 | 大学美術館2Fテラス          | 彫刻 大平 龍一                    | 凸凹ノス、メ－異形の世界を求めて－                                           |
| 12月16日     | 10:00-11:00 | 大学美術館3F             | 油画(版画) スタータラー デビト           | 過去からの暗示                                                     |
| 12月16日     | 11:00-12:00 | 大学美術館2Fテラス          | 彫刻 渡辺 里紗                    | 私にとっての静物彫刻                                                  |
| 12月16日     | 11:00-12:00 | 中央棟・第3講義室           | 文化財保存学(保存修復・建造物) 趙 賢貞       | 木造文化財建造物における部材の保存技術と修復技法に関する研究                              |
| 12月16日     | 14:00-15:00 | 大学美術館3F             | 油画 熊谷 直人                    | 植物のように生成する絵画                                                |
| 12月16日     | 14:00-15:00 | 大学美術館B2F 2展示室       | 文化財保存学(保存修復・日本画) 佐々木 益      | 肌裏紙が絵画に与える影響に関する研究－古典絵画(絹本)修理時の肌裏紙の選定を中心として－                |
| 12月16日     | 15:00-16:00 | 大学美術館3F             | 油画 巖佐 鈴奈                    | 線の考察                                                        |
| 12月16日     | 15:00-16:00 | 大学美術館B2F 2展示室       | 文化財保存学(保存修復・日本画) 文 眞英       | 屏風における総金箔地の表現効果について－重要文化財「榎楓図屏風」尾形光琳筆 東京藝術大学 大学美術館蔵の模写を通じて－ |
| 12月17日     | 11:00-12:00 | 大学美術館2Fテラス          | 油画 杉山 礼香                    | 意識、透明な痕跡                                                    |
| 12月17日     | 13:00-14:00 | 大学美術館3F             | 油画 Firoz Mahmud (フィロズ マハムド) | 「変遷の中で: 移住者の美術における逆説的地獄の光景」－異国、異文化間の流動的時代における制作のDesi直感の検証－  |
| 12月17日     | 13:00-14:00 | 大学美術館B2F 2展示室       | 文化財保存学(保存修復・工芸) 李 政垠        | 正倉院夾纈技法の復元的研究－経綵染表現技法の解明－                                   |
| 12月17日     | 15:00-16:00 | 大学美術館3F             | 油画 石田 裕豊                    | デバズマンと共鳴－「私」以外の「だれか」が勝手に「私」の目を通して別の情景を見ている－                 |
| 12月20日     | 13:00-14:30 | 総合工房棟・A棟地下1階 文化財会議室 | 文化財保存学(保存科学) 杉岡奈穂子          | 江戸後期の唐棧布に用いられたクロム酸鉛系顔料の材料科学的研究                              |
| 12月20日     | 15:00-16:30 | 総合工房棟・A棟地下1階 文化財会議室 | 文化財保存学(保存科学) 田中眞奈子          | 火縄銃に用いられた鋼の微細構造と腐食挙動に関する金属組織学的研究                            |
| 12月21日     | 10:00-11:00 | 大学美術館3F             | 油画 山本久美子                    | レイヤー表現:リズム・ゆらぎ・ズレ                                           |
| 12月21日     | 11:00-12:00 | 大学美術館3F             | デザイン 山内 貴博                  | 比較風景論                                                       |
| 12月21日     | 11:00-12:00 | 大学美術館B2F 2展示室       | 文化財保存学(保存修復・彫刻) 鈴木 篤        | 木芯を含むヒノキ材による一本造りの構造・技法について－六波羅蜜寺蔵木造広目天立像模刻制作を通して－           |
| 12月21日     | 12:00-13:00 | 大学美術館3F             | 油画(油画技法・材料) 平田 立人           | 充滿する社会/周辺の空地                                                |
| 12月21日     | 13:00-14:00 | 大学美術館B2F 1展示室       | 工芸(鍛金) 小田 薫                 | 記憶の在り処－不安と不在に向き合う造形－                                        |
| 12月21日     | 13:00-14:00 | 大学美術館B2F 2展示室       | 文化財保存学(保存修復・彫刻) 吉水 快聞       | 快慶と快慶風の阿弥如来立像について－東大寺乗堂像の模刻制作と善光寺像の修復を通して－                  |
| 12月21日     | 14:00-15:00 | 大学美術館3F             | 油画(油画技法・材料) 小池真奈美           | 落語の中で化ける自画像                                                 |
| 12月21日     | 14:00-15:00 | 大学美術館B2F 2展示室       | 文化財保存学(保存修復・彫刻) 鄭 至娟        | 韓国の夾紵仏の技法的研究－大倉集古館蔵の脱活乾漆造菩薩坐像の模刻を中心に－                       |
| 12月21日     | 14:40-16:10 | 中央棟・第6講義室           | 文化財保存学(保存科学) 貴田 啓子          | 浮世絵顔料プルシアンブルーが和紙の劣化に及ぼす影響                                   |
| 12月21日     | 15:00-16:00 | 大学美術館3F             | デザイン キム ソヨン                 | 写すもの、あるいは映るものの不在－見ることへの考察を通じた眺めの概念から－                       |
| 12月22日     | 13:00-14:00 | 大学美術館B2F 1展示室       | 工芸(彫金) 蔣 賢淑                 | 時間に関するイメージの造形化(ステンレス線によるコンテンポラリー・ジュエリー)                     |
| 12月22日     | 13:00-14:00 | 中央棟・第3講義室           | 芸術学(日本・東洋美術史) 佐々木あすか        | 鎌倉時代彫刻史における新形式・新様式の形成過程の研究－奈良仏師康慶・運慶を中心に－                   |
| 12月22日     | 13:00-14:00 | 中央棟・第5講義室           | 文化財保存学(保存修復・油画) 中安 知佳       | 三次元蛍光スペクトル法を用いた油画修復に使用されるワニスの研究                             |
| 12月22日     | 14:00-15:00 | 中央棟・第3講義室           | 芸術学(日本・東洋美術史) 谷口 英理         | 近代日本の「前衛芸術」とメディア、テクノロジー                                     |
| 12月22日     | 17:00-18:00 | 中央棟・第3講義室           | 芸術学(西洋美術史) 小林亜起子            | タピスリー・デザイナーとしてのフランソワ・ブーシェーボーヴェ製作所のための制作活動について－              |